

2.28

関西共同行動連続講演会①

「安倍政権の暴走をとめよう！」

(金曜日) 午後6時開場—6時30分開始

エルおおさか (地下鉄/京阪 天満橋下車) : 南10F102号室 資料代 800円

講師: **西谷 敏** (大阪市大名誉教授) さん

雇用の問題は、単に失業を減らすという労働市場政策の問題ではなく、たえず雇用の質、つまり雇用の安定性や適切な労働条件との関連で論じられるべきである。真面目に働けばぜいたくはできなくても一生安心して生活できる社会が真剣に求めるのはそうした社会であろう。

いかなる制度を設計するにしても、人間として、社会として、これだけは譲れないという最低線があるはずであり、それを定めているのが憲法の人権規定である。日本では、その譲れないはずの線が大きく崩れているところに根本的な問題があるのではないだろうか。



西谷 敏(にしに さとし、1943年生まれ)プロフィール—大阪市立大学名誉教授。[専門領域] 専門は労働法だが、特に労働組合法を研究している。[近著] 人権としてのディーセント・ワーク (動きがいのある人間らしい仕事) 2011年、旬報社刊/労働法第2版 (日本評論社)



●エルおおさか

労働法制の規制緩和を問う

■安倍政権は、戦争・改憲政策とともに、この国・社会のかたちを全面的につくりかえるべく、弱肉強食の経済政策、労働分野の全面的な規制緩和、大衆収奪の税制、教育の国家統制、TPP問題など多面的に反動政策を推し進めています。

こうした安倍政権の暴走をとめるために連続講演会を開催することにしました。教育の国家統制、橋下市政、沖縄自立論など連続4回を予定しています。

第2回連続講演会は4月26日(土) 大内裕和(中京大学)さんです。

主催：関西共同行動 (大阪市北区西天満 4-6-19 北ビル 2号館 402号 中北法律事務所 TEL06-6364-0123)